

平成30年度 事業計画

社会福祉法人淳風会

ケアハウスグリーンヒル淳風

訪問型 訪問介護

通所型 通所介護

相談支援・居宅介護支援

第六中学校区地域包括支援センター

[1]施設運営方針

「明るく すこやかな やすらぎのある人生」をモットーにし、お一人おひとりにあったケアを考え、ご入居者及び地域に方々に、安全かつ安心して安らぎのある生活のお手伝いができる環境づくりに取り組みます。

[2]今年度の目標

平成 30 年度は下記を重点目標として活動する。

1. 職場環境の見直し

平成 29 年度に行った職員満足度アンケートの意見に対し法人では内容を吟味し対応しているが、グリーンヒル淳風としても仕事にやりがいを持ってもらう、思ったことを言葉に出して言える環境づくりに努める。また、今回のデイサービスの職員不足に対し他事業所の協力を得たが、今後も事業所間の横のつながりで協力し合える関係づくり、職場環境づくりを行いたい。

2. 介護報酬改定への対応

介護報酬改定に伴い各事業の基準、加算要件等を誤解のないように理解する。また、新たな加算要件に対応できるか本部の指導も仰ぎながら検討したい。

3. ケアハウスご入居者の満足度アップ

63 歳から 99 歳までの親子ほど年齢の離れた方々が一緒に生活する施設で全てのご入居者に満足いただくサービスを見つけることは非常に難しいがより多くの方の生きがい、充実した生活が送れるようにするものが何なのかを模索する。

I. ケアハウス

- ① 月初入居者数 49 名（稼働率 98%）を目標とする。地域連携室や地域包括支援センターへの営業のほか、平成 29 年度に開催した施設見学会も継続して行い待機者確保に努める。
- ② 周辺に店舗が無く歩くにも起伏のある環境から外出可能な入居者は限られる。月 2 回の買物ツアー、月 1 回の外食ツアーのほか平成 29 年度から始めた出張デパートの開催、セブンイレブンの訪問販売も継続するなどケアハウス職員以外の協力を得てご入居者の楽しみや気分転換を図りたい。
- ③ 地域ケア会議、地域サロンへ参加することにより地域の方々にとって施設の役割を探り、社会福祉協議会、校区福祉委員、民生委員等との関わりから施設として協力できることを実践する。

II. 訪問介護

- ① 月平均サービス提供時間を 4～9 月 1200 時間、10～3 月 1300 時間を目標とする。
- ② 介護予防・日常生活支援総合事業が増えているため短時間、利用回数の少ない方も積極的に受け入れ契約件数を増やすことで収入の安定を図る。

- ③ 要介護状態の軽減、悪化の予防、生活機能の維持向上を目標に住み慣れた地域で自分らしく生活できるようヘルパーという専門職が訪問することの効果を発信していく。

III. 通所介護

- ① 月平均稼働率 82%を目標とする。
- ② 介護報酬改定により 1 時間刻みのサービス提供となるが地域密着型通所介護事業所として個別サービスを継続し、基本的にはご利用者の要望に応えることで安定した稼働率と収入を確保する。
- ③ 平成 29 年度後半に管理者が退職し混乱を招いたが本部、他事業所のサポートで乗り切った。4 月には育児休暇中の職員が現場復帰するため利用者に不安を抱かせない事業所運営を行う。

IV. 居宅介護支援

- ① ケアマネジャー1 人あたり要介護 33 件、要支援 8 名を目標とする。ケアマネジャーを上期中には 1 名増員し 6 名体制とする。管理者の件数は徐々に減っており、管理者が管理者として業務ができる環境づくりは継続して行う。
- ② 住み慣れた地域で生活を継続するため在宅介護が重視され医療との連携は欠かせない。医療と介護のサービス調整や地域の社会資源の活用、利用者の意向を的確に把握するなどケアマネジャーの力量の差が懸念される。事業所としてケアマネジメントの標準化を図り適切な個別対応を行う。
- ③ 介護報酬改定の内容を正確に把握し、昨年度に引き続き事業所内のプランチェックを行う。

V. 地域包括支援センター

- ① 直轄ケアプラン数を三職種で 40 件/月、予防プランナー65 件/月を目標とする。
- ② 2 年目となる介護予防・日常生活支援総合事業の会議体「自立支援型地域ケア会議」の運用を市と協働で行い包括としての役割を発揮する。
- ③ 地域サロンや勉強会、まちかど福祉相談所等に出向き出張相談や関係作りを継続する。また、六中包括オリジナルの「いつまでもお元気で教室」を継続して開催し、地域住民とリハビリ専門職とをつなげ自立支援を推進する。

VI. その他

- ① 補修・修繕は 5 年計画に沿って行う。平成 30 年度は屋上防水工事（約 340 万円）、エレベーター改修工事（約 70 万円）については必須とし、資金に余裕があれば 1 階床材張替、受電設備改修も考えたい。
- ② 給食業務の見直しについては平成 29 年度に直営への移行も考えたが、給食業者自体が厨房職員の確保ができない状態である。今後パート職員だけで厨房業務ができるという見極めと委託料値上げに対する交渉を続けたい。

- ③ 隣接地の活用については継続して考えたいが今は淳風とよなか地域密着型特養の開設に資金面で協力できるようグリーンヒル淳風として黒字経営の継続を第一としたい。

平成 30 年度 グリーンヒル淳風 主な行事・行事食予定

月	ケアハウス	デイ	主な行事食
4	花見会	花見週間	花見弁当
5	端午の節句	昼食作り	バーベキュー大会
	母の日		
	日帰り行楽		
6	父の日	遠足（菖蒲園）	寿司バイキング
	消防避難訓練		
7	七夕まつり	流しそうめん	流しそうめん
8	納涼会	納涼会	
9	敬老会	敬老会	敬老のお祝い弁当（松花堂）
10	運動会	運動会	焼肉丼
	日帰り行楽		
11	焼き芋大会	文化祭	天ぷらバイキング
	健康診断・予防接種		
12	餅つき大会	年忘れ会	寄せ鍋
	消防避難訓練		
1	新年会	餅つき	おせち
	初釜		新年のお祝い弁当（松花堂）
2	節分	節分週間	巻き寿司
3	ひな祭り喫茶	ひな祭り週間	ちらし寿司

クラブ活動	カラオケの会	毎月 1 回
	歩こう会	毎月 1 回
	ビデオ映画会	毎月 2 回
	わなげ会	毎月 1 回
	手作りクッキング	毎月 1 回
誕生日会	誕生日毎に個別に開催	
栄養教室	2 ヶ月に 1 回	
果物販売	毎月 4 回	
お菓子販売	毎月 2 回	
移動図書	毎月 1 回	
季節風呂	毎月 2 日間	
外食ツアー	毎月 1 回	
買物ツアー	毎月 2 回	
理美容	毎月 1 回	
体重測定	毎月 1 回	
おくだクリニック往診	毎月 2 回	
出張デパート	3 ヶ月に 1 回	
セブンイレブン出張販売	毎月 1 回	

グリーンヒル淳風 組織図

平成30年4月1日現在

